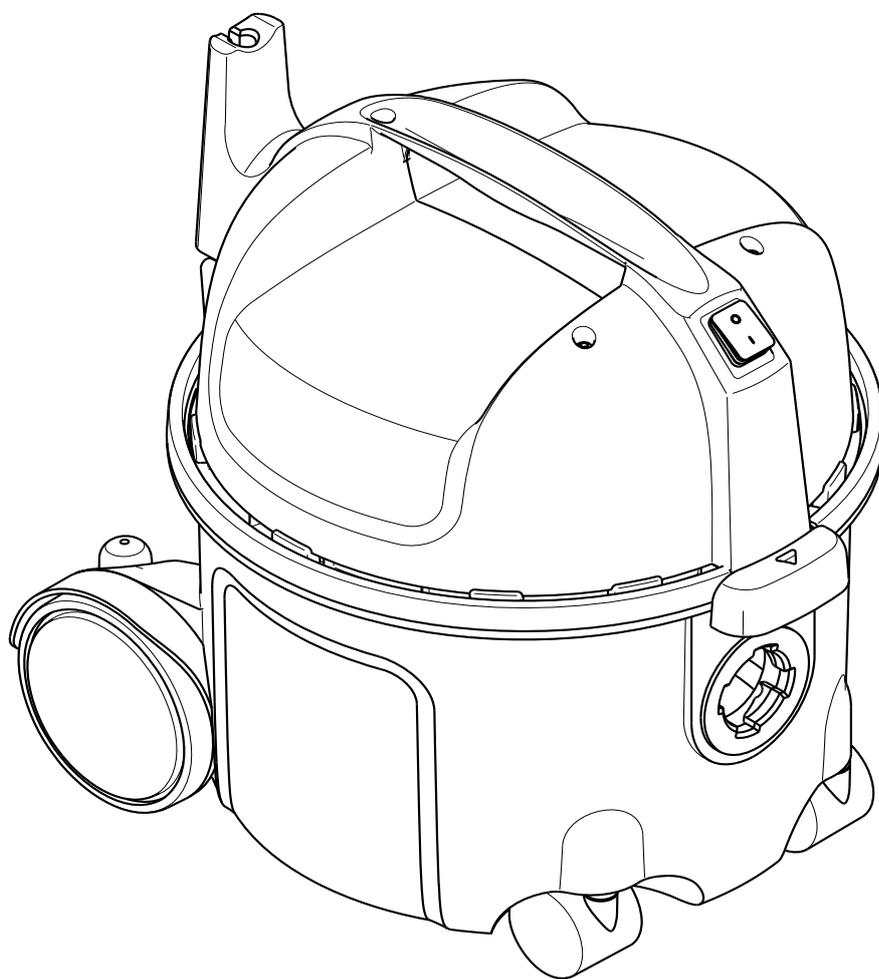


VP300

取扱説明書



販売店様へ:この説明書は保守のため、
お客様に必ずお渡しください。

559506756 A (2025/09)

TRUSCO
PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of
using excellent equipment,
and will satisfy each and every user in the workplace.

®

このたびは、VP 300をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本書は、長く効率よくご利用いただくためのご使用とお手入れの方法を説明しております。

この説明書に示された注意事項をよく読んでから操作してください。

VP 300

目次

| | |
|-----------------------|----|
| 安全にお使いいただくために | 3 |
| 各部の名称 | 5 |
| 仕様 | 6 |
| 使用前の準備 | 7 |
| 操作のしかた | 9 |
| 使用後のお手入れ | 10 |
| メンテナンスについて | 11 |
| トラブルシューティング | 15 |
| アフターサービスと保証について | 16 |

◆ 安全にお使いいただくために

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、下記の注意事項を必ず守ってください。
- ご使用になる前に、下記の注意事項すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

警 告

- 本機はドライ使用のみで、屋外や濡れた場所での使用および保管は避けてください。
- この取扱説明書に従ってご使用ください。また、付属品は必ずメーカー指定のものをお使いください。事故の原因となります。
- 有毒粉塵や可燃性または爆発性物質などの危険物を吸引しないでください。引火性の液体や気体、または粉塵のある場所では使用しないでください。発火する恐れがあります。
- 火のついたままのタバコやマッチ、灰などを吸引しないでください。火災や事故の原因になります。
- 水、液体、可燃性ガスを吸引するためにこの掃除機を使用しないでください。
- 傷んだコードやプラグは、ご使用にならないでください。感電の恐れがあります。定期的にコードやプラグが傷んでいないか点検してください。
- 電源コードの交換は危険を防止するために、必ず製造者もしくはその代理店、又は同等の有資格者が行うようにしてください。
- 濡れた手でプラグやコード、機械本体に触れないでください。感電の恐れがあります。
- プラグをコンセントから抜く際は、コードを引っ張らないでください。必ずコードではなくプラグを持って抜いてください。
- プラグをコンセントから抜く際は、必ず機械の電源を切ってください。感電の恐れがあります。
- 修理・点検を行なうときは、必ず本体のスイッチを切り、コンセントからプラグを外してください。

* 次ページに続く



警告

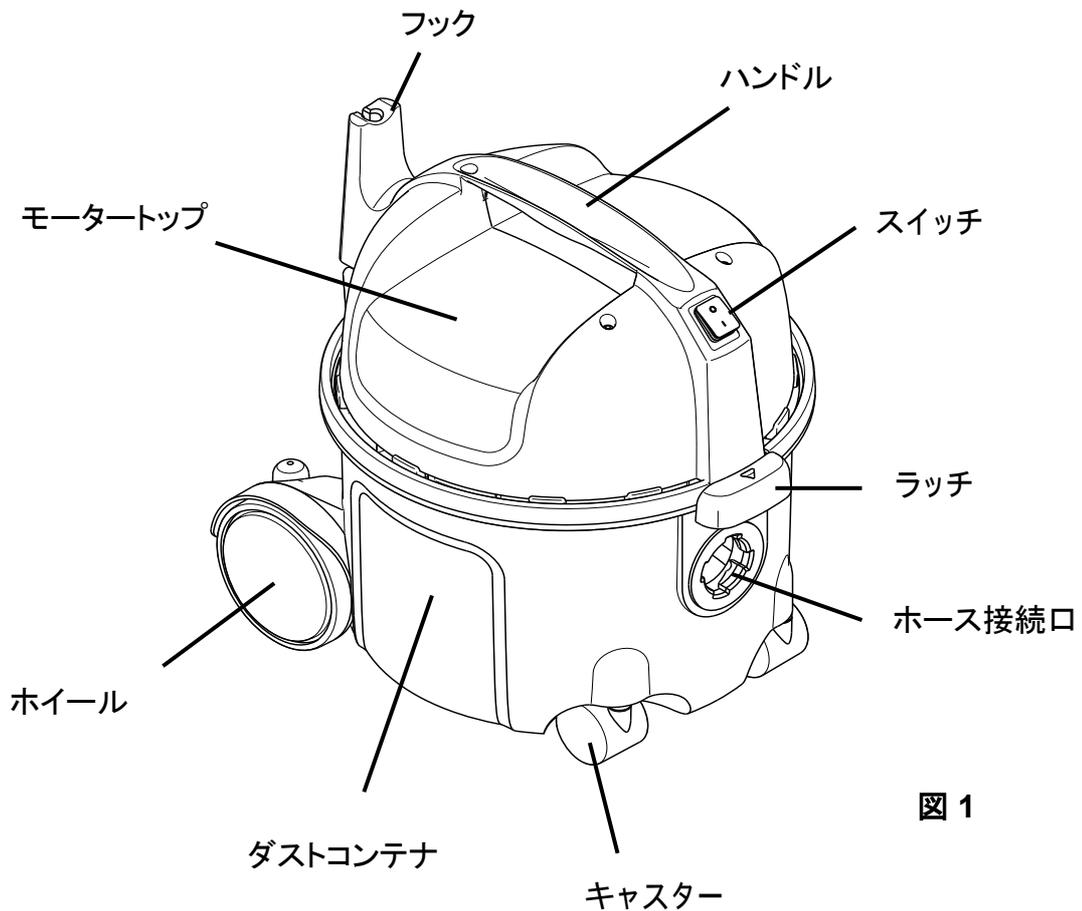
- 監督または指示がない限り、お子様や経験や知識の乏しい方は、この掃除機を使用しないでください。
- お子様がこの掃除機で遊ばないようにご注意ください。
- 機械、電気、熱センサーの改造は一切しないでください。
- モーターや他の重要なパーツをオーバーヒートから守るため、この掃除機には熱センサーによる自動停止機能が付いています。

掃除機が停止した場合、最低5～10分で自動的にリセットされます。

お待ちの間に掃除機のスイッチをオフにし、また、電源コードをコンセントから抜いた上でホース、ペーパーバッグ、フィルターを点検して詰まり等がないことを確認してください。

- この掃除機は、気温0℃から40℃の間の室内で保管してください。

◆ 各部の名称



標準付属品

- コンビネーションノズル／クレビスノズル
- エクステンションチューブ
- ホース
- 専用ペーパーバック1枚（本体セット済）

◆ 仕様

| | | VP 300 |
|----------------|----------|----------------------|
| 定格電圧 | | 100V , 50 / 60Hz |
| 消費電力 | | 900 W |
| 最大静圧 | | 19 kPa |
| 最大風量 | | 29 ℓ / 秒 |
| 騒音レベル(*BS5415) | | 50±2 dB (A) |
| 本体寸法 | 全幅 | 340 mm |
| | 全長 | 395 mm |
| | 全高 | 390 mm |
| | 重量(本体のみ) | 5.2 kg |
| ペーパーバッグ容量 | | 10 (実効値8) |
| メインフィルター面積 | | 1250 cm ² |
| 電源コード | | 15.5 m |

*本体より3m離れた場所で測定

※ 商品の仕様は、改良のため予告なしで変更する場合があります。
あらかじめ、ご了承ください。

◆ 使用前の準備

警告

- ペーパーバッグ、各フィルターを取り付けるときは、必ず機械の電源を切ってください。事故やけがの原因になります。
- ペーパーバッグが必ず所定の位置に取り付けてご使用ください。
- 使用する前に必ずペーパーバッグが損傷していないか、ゴミが一杯になっていないかをチェックしてください。モーターにホコリが入り込み、故障の原因になります。

注意

- 本機には必ず専用ペーパーバックをご使用ください。純正以外のペーパーバッグをご使用された場合、吸引力が低下し風量等の不足でモーターがオーバーヒートする場合があります。
- 作業スタッフの衛生上の問題を考慮し、ペーパーバッグの常用使用をお勧めします。

ホースの取り付け/取り外し

<ホースの取り付け方>

1. ホースを吸引口に差し込みます。(図2)
2. 右に回して固定します。(図3)

図 2

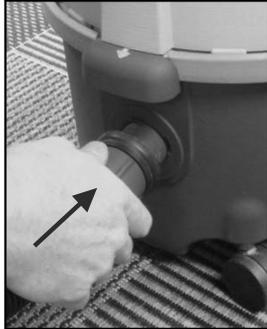
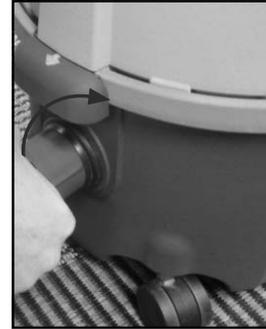


図 3



<ホースの取り外し方>

1. ホースを左に回します。(図4)
2. 吸引口から引き抜きます。(図5)

図 4

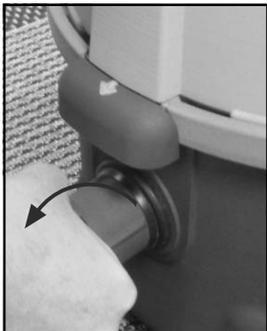
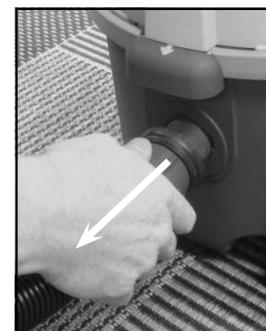


図 5



各種ノズル

1. チューブの先端にご使用目的に合ったノズルを差し込みます。(図6-7)

図 6



図 7



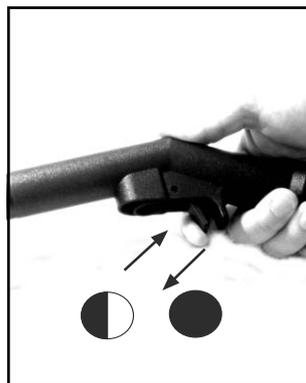
◆ 操作のしかた

1. 「使用前の準備」の項を参照して機械の準備をします。
2. 電源スイッチを入れます。(図8)
3. 吸引力が強すぎる場合は下図のように、吸引力を調節します。(図9)

図 8



図 9



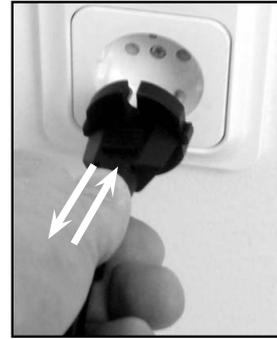
◆ 使用後のお手入れ

1. 電源コードをコンセントから抜く際には、コードを引っ張らず、必ずプラグを持ってください。
(図10-11)

図 10



図 11



2. 電源コードは本体側から巻き、巻き終わったら本体のフックに掛けてください。(図12-13)

図 12



図 13



3. ペーパーバッグを確認し、必要に応じて「メンテナンスについて」の項を参照して交換してください。
4. フロアノズル、各種ノズルは下図のように本体に収納してください。(図14-16)

図 14

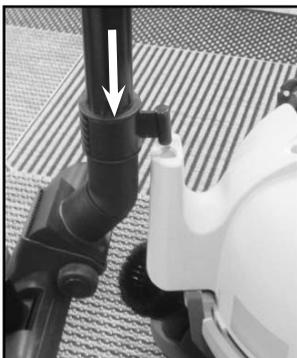
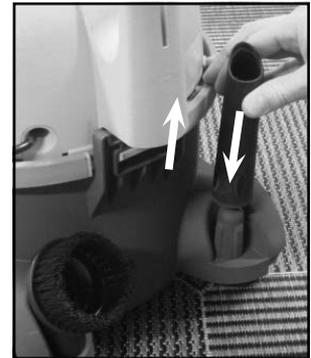


図 15



図 16



◆ メンテナンスについて

警告

- 掃除機を使用した後は、必ずペーパーバッグを点検し、損傷があったりゴミが一杯になっていたら、ペーパーバッグを交換してください。事故や故障の原因になります。
- ペーパーバッグ、フィルターのメンテナンス・交換の際は、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。火災、感電、けがの原因になります。
- 掃除機の点検、部品交換、修理等を行なうときは、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。火災、感電、けがの原因になります。

注意

- 本機は常に乾燥した場所に保管してください。
- 定期的にペーパーバッグ、サックフィルター、モーターフィルターの交換が必要です。
- サックフィルターの掃除に使用する場合はペーパーバッグを掃除機にセットしてください。
- 乾いた布で本体を常にきれいにしてください。
- 純正以外のペーパーバッグまたはフィルターをご使用になると、吸引力が劣ったり、掃除機の過負荷の原因となる場合がありますので、絶対に使用しないでください。
- 本機には、純正のアクセサリ、または弊社指定のオプションのアクセサリ以外ご使用にならないでください。

ペーパーバッグ(図17)の交換

1. 図のようにホースを左に回し(図18)、引き抜いて外します。(図19)
2. ラッチを手前に引き(図20)、ハンドルを持って、モータートップを取り外します。(図21)
3. ダストコンテナからペーパーバッグを引き抜きます。(図22)
4. 新しいペーパーバッグをダストコンテナのスロットに差し込み、取り付けます。(図23-24)
5. ハンドルを持って、後ろの位置を合わせてモータートップを取り付け(図25)、ラッチを押してダストコンテナに留めます。(図26)
6. ホースを差し込み、右に回して固定します。(図27)

図 17



図 18

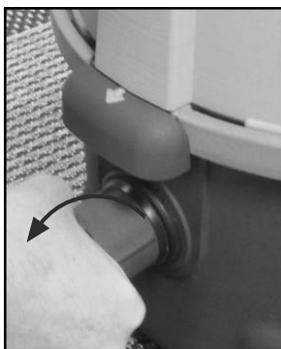


図 19

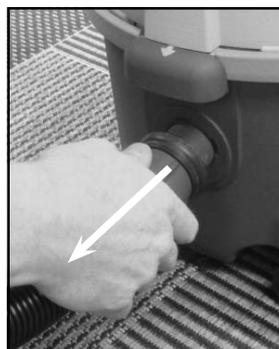


図 20



図 21



図 22



図 23

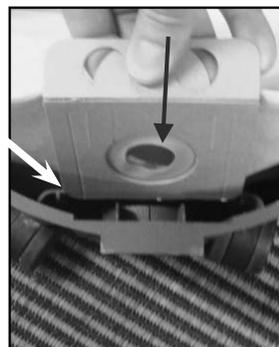


図 24



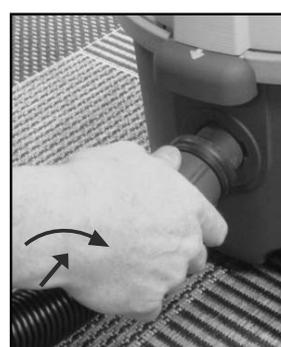
図 25



図 26



図 27



サックフィルター(図28)の交換

サックフィルターの汚れがひどい場合は、サックフィルターを交換します。

1. ラッチを手前に引き(図29)、ハンドルを持ってモータートップを取り外します。(図30)
2. モータートップをサックフィルターが上側になるように置き、リボンをひっぱって取り外します。(図31)
3. 新しいフィルターを装着します。(図32-33)
4. ハンドルを持って、後ろの位置を合わせてモータートップを取り付け(図34)、ラッチを押して留めます。(図35)

図 28



図 29

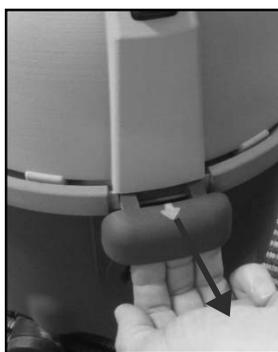


図 30



図 31

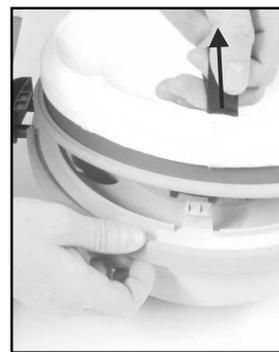


図 32

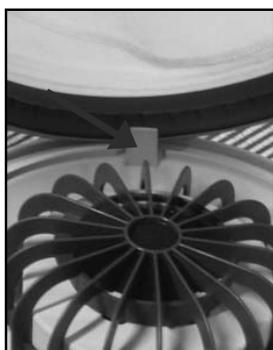


図 33

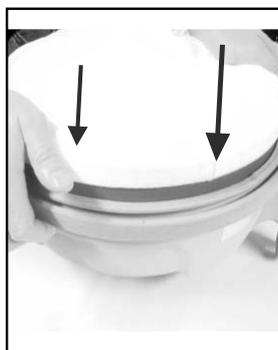


図 34



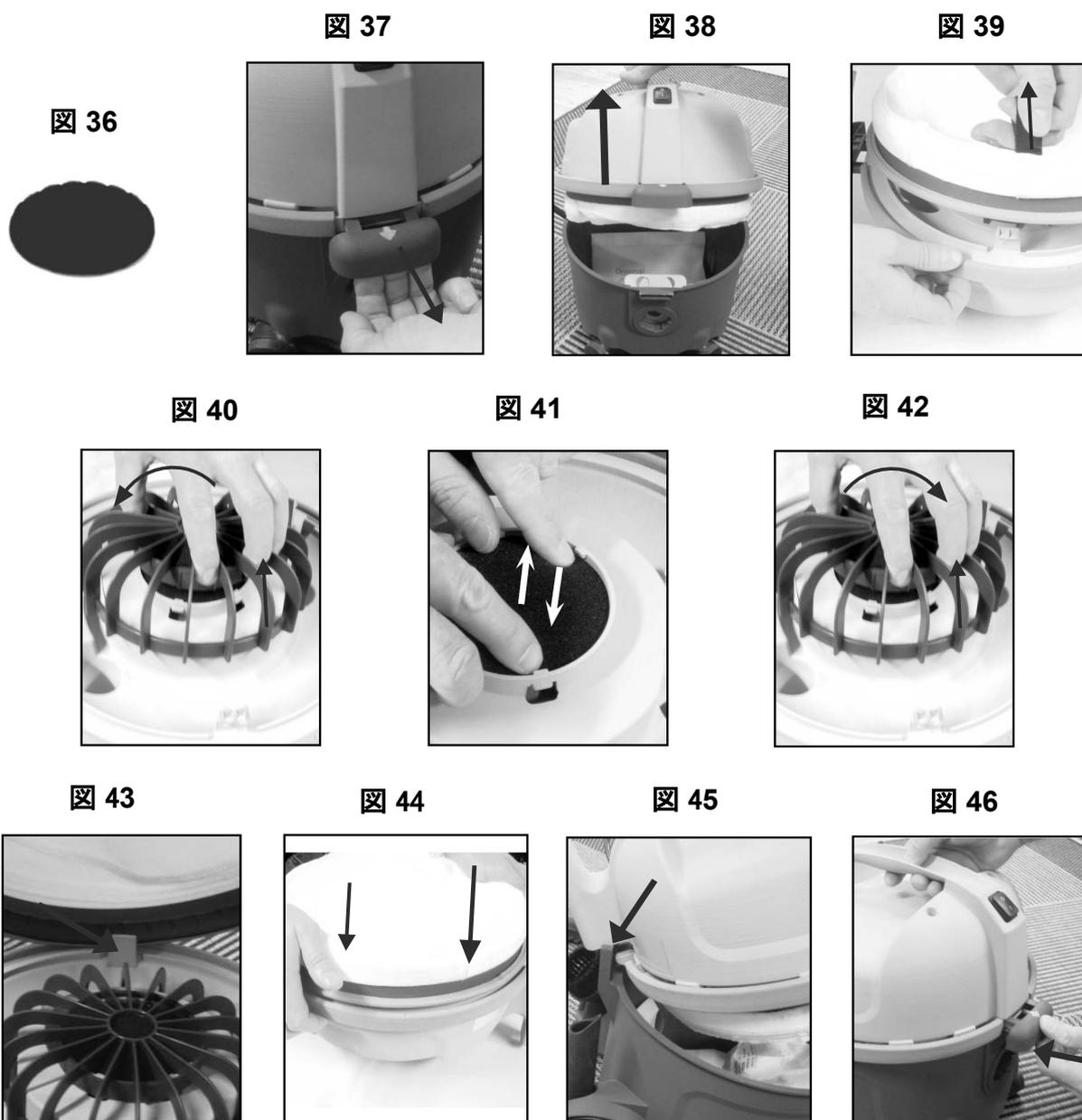
図 35



モーターフィルター(図36)の交換

定期的にモーターフィルターを交換します。

1. ラッチを手前に引き(図37)、ハンドルを持ってモータートップを取り外します。(図38)
2. モータートップをサックフィルターが上側になるように置き、サックフィルターを取り外します。(図39)
3. モーターカバーを反時計回りに回して取り外します。(図40)
4. モーターフィルターを交換します。(図41)
5. モーターカバーを時計回りに回して取り付け、サックフィルターを装着します。(図42-44)
6. ハンドルを持って、後ろの位置を合わせてモータートップを取り付け(図45)、ラッチを押して留めます。(図46)



◆ トラブルシューティング

警告

- 機械の点検・部品交換・修理等を行なうときは、必ず機械の電源を切り、コンセントを抜いてください。
火災、感電、けがの原因になります。

こんな時は・・・

| 故障状況 | 点検項目 | 原因 | 処置 |
|-------------------------------|---------|---------------|-------------|
| モーターは回転しているが吸引しない (吸引力が弱い) | ホース | ホースにゴミが詰まっている | ゴミを取り除く |
| | | ホースと接続部に隙間がある | 完全に接続する |
| | | ホースが損傷している | ホースの修理または交換 |
| | ペーパーバッグ | ゴミが一杯になっている | ペーパーバッグの交換 |
| | | ペーパーバッグの損傷 | |
| | 各フィルター | 各フィルターの目詰まり | 各フィルターの清掃 |
| 各フィルターの損傷 | | 各フィルターの交換 | |
| 異常な音をする | 各部品のネジ | ネジのゆるみ | ネジを完全に締めつける |

モーターから異音が確認された場合は、重大な故障や安全上のリスクにつながる可能性があります。直ちに使用を中止し、点検・修理を行ってください。

所定の処理方法で回復しない場合は、機械の故障が考えられます。

お買い求め先までご連絡ください。

◆ アフターサービスと保証について

- ◎ ご購入頂いた日から1年間を保証期間とし、保証期間中に発生した故障は原則として無料修理させていただきます。
なお、保証期間中でも、お客様の使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷及び消耗品については、有料となりますのでご注意ください。
- ◎ 使用中にトラブルが発生した場合、修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、点検してください。
その上で回復しない場合にはご自身で修理せずに、お買い求め先までご相談ください。
- ◎ 保証に関する詳しい内容は、保証書を参照してください。

MEMO



® クリーナー 保証書

| | | | |
|--|--------|---------|------------|
| 品番 | VP-300 | ※お買い上げ日 | 保証期間 |
| | | 年 月 日 | お買い上げ日より1年 |
| ※ ● お 客 様 | 〒 TEL | ご住所 | |
| | お名前 様 | | |
| ※ ● 販 売 店 | 住所 〒 | 印 | |
| | 店名 | | |
| | TEL | | |
| ※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。 | | | |
| <p>本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ただし、消耗品や定期交換部品は保証の対象から除きます。製品品番や販売店名等の必要事項が記載されていないものは無効です。</p> <p style="text-align: center;">無料修理規定</p> <ol style="list-style-type: none"> 取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間中に故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。無料修理いたします。 次のような場合は、保証期間内でも有料修理となります。 <ol style="list-style-type: none"> ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。 お買い上げ後の落下等及び輸送上の故障及び損傷。 火災、地震、風水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変や異常電圧による故障及び損傷。 一般的な用途以外に使用された場合の故障及び損傷。 本書のご提示がない場合。 本書に、お客様名、買上年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。 ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。 ご贈答などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合には取扱説明書に記載されているお客様相談室にお問い合わせください。 本書は日本国内においてのみ有効です。 本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。 <p>☆この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げ販売店または取扱説明書に記載されているお客様相談室にお問い合わせください。なお、標準部品としての補修用パーツの保有期間は製造打ち切り後6年です。</p> | | | |
| 修理メモ | | | |
| 修理実施日 | 修理内容 | 担当者 | |
| | | | |
| <p>総発売元 トラスコ中山株式会社 お客様相談室 0120-509-849</p> <p>〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail: techno.center@trusco.co.jp</p> <p style="text-align: center;">http://www.orange-book.com/</p> | | | |

MADE IN CHINA



総発売元

トラスコ中山株式会社

〒105-0004東京都港区新橋四丁目28番1号

お客様相談室  0120-509-849

E-mail: techno.center@trusco.co.jp

<https://www.orange-book.com/>

